

2019

SALAMANCA HALL

飯森&中部フィルの豪華絢爛な
オーケストラサウンドで新年を迎えましょう!

数々の名曲が、あなたの心を爽やかに、そして華やかに彩ります!

管弦楽/中部フィルハーモニー交響楽団

中部フィルハーモニー交響楽団
岐阜特別ニューイヤーコンサート

音楽の福袋

第8弾

指揮/飯森 範親

©Ryo Kawasaki

サラマンカホール 鏡開き!!



開場時に鏡開きを行います。
振る舞い酒もお楽しみに!

2019.1/6 [日] 14:00開演
(13:20開場)

サラマンカホール 岐阜市数田南 5-14-53

全席指定 プラチナ席 5,300円(サラマンカメイト4,770円)
S席 4,300円(サラマンカメイト3,870円) A席 3,300円(サラマンカメイト2,970円)
学生席 1,000円※当日指定(中部フィル事務局のみの取り扱い) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

サラマンカメイト先行発売	中部フィル サポーター+フレンズ先行予約期間	一般発売
2018 10/3 (水)	2018 10/3 (水)~10/9 (火)	2018 10/10 (水)
*サラマンカホール チケットセンター:窓口9:00~ 電話10:00~ インターネット 翌日0:00~ *中部フィルハーモニー交響楽団:窓口・電話9:00~ インターネット 同日9:00~		

第1部 “華やかなオーケストラサウンドで新年を迎えよう!”

J.シュトラウス2世:ワルツ「美しく青きドナウ」
R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」

第2部 “ヨーロッパの名曲で新年を祝おう!”

ヘンデル:組曲「水上の音楽」より『アラ・ホーンパイプ』(イギリス)
ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」第2楽章『家路』(チェコ)
J.シュトラウス2世:ポルカ「観光列車」(オーストリア)
J.シュトラウス2世:ワルツ「南国のバラ」(オーストリア)
マスカーニ:オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲 (イタリア)
ポロディン:オペラ「イーゴリ公」より『ダッタン人の踊り』(ロシア)
※曲目は変更になる場合があります。

<チケットのお求め>

サラマンカホール チケットセンター [9:00-21:30] 058-277-1110
中部フィルハーモニー交響楽団 <http://chubu-phil.com> 0568-43-4333
ローチケ [Lコード 42676] <http://l-tike.com> 0570-084-004
チケットぴあ [Pコード 126-449] <http://t.pia.jp> 0570-02-9999
イープラス <http://eplus.jp> Fami ポート(ファミリーマート)
マーサ21インフォメーションカウンター 058-295-2310
松栄堂楽器 本店 [木曜定休] 058-265-0481
じゅうろくプラザ 058-262-0150

中部フィル

主催:認定NPO法人中部フィルハーモニー交響楽団 共催:サラマンカホール 協力:一般財団法人こまき市民文化財団
後援:岐阜県、岐阜市、岐阜市教育委員会、中日新聞社 助成:芸術文化振興基金助成事業

お問い合わせ | 中部フィルハーモニー交響楽団: 0568-43-4333 info@chubu-phil.com サラマンカホール チケットセンター: 058-277-1110

サラマンカホール

検索



芸術文化振興基金

音楽の福袋

第8弾

ONGAKU NO FUKUBUKURO

指揮 飯森 範親 Norichika IIMORI

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴュルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。06年の日本ツアーを成功に導き、2017年5月にはミュンヘンのヘルクレスザールを始めドイツ国内のツアーにて指揮。同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕を指揮し成功を収めている。現在、東京交響楽団正指揮者、いづみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©Shin Yamagishi

中部フィルハーモニー交響楽団 Chubu Philharmonic Orchestra

中部フィルハーモニー交響楽団は2000年に小牧市交響楽団として発足し、芸術監督・首席指揮者 秋山和慶のもと小牧市域を中心にオーケストラの音楽を通し文化の発展に貢献した。2007年からは中部フィルハーモニー交響楽団と改名し、広く中部圏の音楽文化振興を図るため活動範囲を広げ、現在は名古屋、小牧、犬山、岐阜、松阪で定期的な公演を行い、地域に愛されるプロオーケストラとして活動を行っている。2015年には楽団創立15周年を記念し、愛知県芸術劇場コンサートホールに満員の聴衆を迎え、大曲マーラーの交響曲第2番「復活」を演奏し、多くの聴衆に感動を与えた。今まで「愛知県芸術文化選奨文化新人賞」などを受賞している。



サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。
 入会申込書をご郵送いたします。
 ※年会費2,000円
 ※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
 ※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



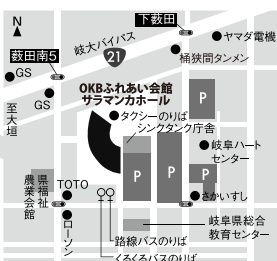
自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふくるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内

